

第1号様式（第7条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長		平成 28年 7月 14 日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1 イオンタワー7階		報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） イオンモール株式会社 代表取締役社長 吉田 昭夫
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環境マネジメントシステムの名称	ISO14001	
適用範囲	イオンモール株式会社（京都五条、KYOTO、京都桂川含む）	
導入年月日	平成13年 4月 18日（登録済み）	
認証番号	EC01J0013	
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化防止のため、CO2削減する ・地球資源を保全をし、循環型社会の構築をめざすため、ゼロエミッションモールを実現する ・お客さまをはじめとするパートナーさまの生活環境の向上と、地域社会の発展と環境保全に貢献する ・環境法規制や当社が受け入れを決めた要求事項を順守する 	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙購入量を2014年度実績値以下（同規模） ・電気使用量を2014年度実績より3%削減（同規模） ・バスの乗り入れのあるモールは2014年度実績より拡大 ・CO2排出量を2014年度実績より3%削減（同規模） ・コピー、プリント枚数を2014年度実績値以下 ・可燃ゴミ排出量を2014年度実績値以下 	
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コピーやプリントの枚数台帳管理やデータ管理 ・ファインプリント（プリント枚数管理ソフト）利用の徹底（削減率管理） ・公共交通機関利用促進のための企画立案・実行 ・廃棄物分別指導教育の徹底 ・照明器具のLED化及び省エネルギー設備の導入 ・省エネルギー教育の実施 	
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・電気使用量 102.9%で観察 ・CO2排出量 101%で観察 ・コピー用紙購入量 102.7%で観察 ・カラーコピー・プリント数 100.7%で観察 ・バス乗車人数拡大 99.9%で未達成 ・可燃廃棄物 98.2%で達成 	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・紙使用・コピー・プリント使用の台帳管理の徹底 ・省エネルギーシステムを導入し、今まで以上にエネルギーの効率化を図る ・公共交通機関利用促進のため、土日は駅からのシャトルバス運行 ・廃棄物保管庫へ計量システムを導入し、計量分別の徹底教育 	
事業活動に係る法令の遵守の状況	法規制遵法中	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	イオンモール株式会社全体としては、社内においてCSR会議を毎月行い評価や見直しなどを行っている。 各モールとしては毎月の数値管理を行い、イオンモール環境マネジメントマニュアルに沿って、不適合が発生した場合には是正を行っていくPDCAサイクルで常に評価と見直しを計っている。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。